

絆

きずな

がんばろう東北

東日本大震災被災地への本市支援概要

問総務課防災係 ☎⑤6703

■義援金を送付

総額1,500万円の義援金を送付

- ▶岩手県 300万円
- ▶宮城県 300万円
- ▶福島県 300万円
- ▶八戸市 300万円
- ▶三沢市 100万円
- ▶階上町 100万円
- ▶おいらせ町 100万円

■市民から寄附が集まっています

本市に避難されて来たかたのために使用してほしいなどの寄附が集まっています。

◆寄附の件数（5月13日現在）

- ▶被災者支援用 21件
- ▶防災対策用 2件



市長に義援金を手渡した
北園小ミニバスケットボール
クラブ

■火葬支援

3月21日に岩手県釜石市から遺体の搬入および火葬の受け入れ要請があり、受け入れることを決定。十和田地域広域事務組合斎苑で火葬を行っています。

■避難者への住宅提供

全壊、流失などの被害を受け、本市に避難されて来たかたに住宅を確保し、提供します。

◆市営住宅の貸与

- ▶井戸頭団地 2戸（うち1戸入居済み）
- ▶入居期間は最大2年

◆民間アパートの借り上げ

- ▶借り上げ戸数 20戸（うち7戸入居済み）
- ▶入居期間は1年以内

※家賃は無料ですが、光熱水費（上下水道料金を除く）、共益費および家財などは入居者負担となります。

■被災地への職員派遣

◆緊急消防援助隊の派遣（行方不明者の捜索活動）

3月13日から3月31日 ▶消防職員合計32人（4回派遣）▶岩手県久慈市・野田村へ

◆医師、看護師などの派遣

3月16日から5月11日までのうち8日間 ▶医師2人、看護師4人、薬剤師1人、事務職員2人 ▶岩手県へ

◆災害支援ナースの派遣

4月14日から4月30日までのうち12日間 ▶看護師合計3人 ▶岩手県・宮城県へ

◆市職員の派遣

4月6日から5月25日までのうち34日間 ▶保健師合計5人、一般職員合計6人 ▶岩手県・宮城県へ

■災害ボランティアを募り、復興を支援

市で災害ボランティアを募り、ガレキの撤去や被災住宅の清掃を行うなど被災地の復興を支援しました。

◆実施日 5月21日、28日

◆参加人数 各日45人

■避難者などの受け入れ体制を整備

民生部生活環境課（セーフコミュニティ推進室）に避難者などのための支援相談窓口を設置しました。

問セーフコミュニティ推進室
☎⑤6777



■生活支援金・義援金を支給

本市に避難されて来たかたに対し、生活支援金および義援金を支給しました。

◆生活支援金

- ▶1世帯につき10万円、世帯員の2人目以降1人につき2万円を加算した額

◆義援金

- ▶1人につき5万円（子どもは2万5千円）

※義援金は、十和田市東日本大震災避難者義援金配分委員会で配分対象者および配分金額を決定しました。

■被災地へ支援物資の提供

- ▶福島県矢吹町（日本三大開拓地交流都市）
バリケード、カラーコーンほか資材一式および飲料水（2ℓ）1,716本
- ▶三沢市
飲料水（500ml）1,008本、食材（味噌40kg、野菜1,400食分）
- ▶おいらせ町
飲料水（500ml）1,008本



3月24日、物資を積載したトラックが矢吹町へ出発

